

PFI(BTO方式)		(仮称) 御殿場市・小山町広域行政組合ごみ焼却施設整備及び運営事業 《御殿場市・小山町広域行政組合》			
人口：－					
<p>■ 概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 御殿場市及び小山町において発生する廃棄物の適正な処理を行うため、ごみ焼却施設を新設するとともに、運営・維持管理を行う事業。 					
<p>■ 事業実施の経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> 御殿場市・小山町広域行政組合においては、可燃ごみを燃料として有効活用するための固形燃料化施設「御殿場・小山RDFセンター(平成11年3月竣工、150t/15h)」を整備し処理してきたが、火災や故障等多くのトラブルが発生し、処理に多大な経費を要することが大きな課題となっていた。そのため、組合では、さらなる循環型社会の形成に向けて、早急に既存のごみ処理施設に替わる新たなごみ焼却施設の整備を推進することとなった。 					
<p>■ PPP/PFI手法導入のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> 組合は、平成20年にPFI導入可能性調査を行った。その結果、民間事業者による本施設の整備、維持管理・運営の業務を一括かつ長期的に実施させることで、財政負担の縮減及び公共サービスの水準の向上が見込まれることからPFI(BTO方式)を採用することとなった。 処理方式については、「ストーカ炉＋灰溶融炉又はガス化溶融炉を整備」もしくは「ストーカ炉のみを整備＋計画地外での焼却残渣処理」から事業者が選択できることとした。 					
《事業データ》					
施設規模	敷地面積: 5.57ha ストーカ炉＋焼却灰資源化業務の外部委託: 71.5t/24時間×2炉(143t/日)				
事業方式	PFI(BTO方式)				
事業類型	サービス購入型				
事業期間	平成24年3月～平成47年3月(23年) (設計・建設: 3年/維持管理・運営: 20年)				
官民の役割分担	<p>【公共の業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 用地の確保、近隣同意の取得・近隣対応、交付金申請手続 等 近隣対応、一般廃棄物等の搬入、見学者対応 等 <p>【民間事業者の業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設整備業務(設計、造成、建設、交付金申請支援 等) 運営・維持管理業務(一般廃棄物等受入、運転管理(焼却残渣の運搬を含む)、維持管理、情報管理、環境管理、資源化、見学者対応支援 等) 資源化に関する業務(焼却主灰、焼却飛灰の資源化(セメント化・焼成・溶融等)、焼却飛灰の適正処理 等) <p>〈業務分担のポイント〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境影響評価は事前に公共が実施し、民間事業者はその結果を踏まえて計画することとなっている。 				
事業費	約 153 億円(税抜、落札金額)				
VFM	特定事業選定時	11.3%	事業者選定時	35.72%	
事業者 ◎は代表企業 ◆は地元企業	◎日立造船(株)、日神サービス(株)、三重中央開発(株)、(株)埼玉ヤマゼン、中央電気工業(株)				
応募グループ	2グループ				
スケジュール	平成22年10月	実施方針の公表			
	平成23年2月	特定事業の選定			
	平成23年2月	入札公告			

	平成23年11月	落札者決定
	平成24年3月	事業契約の締結
	平成27年4月	供用開始
活用した制度等	循環型社会形成推進交付金	

■ PPP/PFI 手法導入の効果

- ・ストーカ炉のみを整備する提案がなされた。
- ・また、副生成物の資源化計画として、焼却主灰及び焼却飛灰の資源化处理、さらに資源化に伴い発生する副生成物の有効利用、適正処理等が提案された。
- ・焼成飛灰の一部を非鉄金属原料として有効利用、一部を山元還元するなど、溶融飛灰の長期的な適正処理方針が提案された。
- ・「自然の循環」をデザインコンセプトとしており、周辺地域との調和を考慮した地域の特色を活かした施設となっており、富士山や周辺地域からの景観に配慮した工夫がされている。
- ・工場棟5階の360度眺望可能な「展望回廊」の開放、太陽光発電、風力発電、NPOとの協働体制による新エネルギーの活用及び啓発、断熱性の向上や光触媒塗料の採用等、施設内に多種多様な工夫がされている。

■ 地域経済の活性化

- ・建設及び運営期間における地元企業への発注や、地域人材の雇用、5年後までの運転員の100%地元化、地元退職自衛官の再雇用等の提案があり、地元企業、地元人材が活用された。
- ・地元地区へのアンケート結果に基づく多目的広場の整備、防災調整池の多目的利用、地域のNPOとの協力による定期的なイベント等の開催、その他、地元地区の防災訓練への参加等、住民に還元される提案があった。



(出所) 御殿場市・小山町広域行政組合資料

■ 参考URL

- ・(御殿場市・小山町広域行政組合HP) <http://www.gotemba-oyama-kouiki.jp/infomation/1.html>